

井戸端 通信 Vol.10

発行 平成 11年9月11日

発行所 〒930-0096
富山市舟橋北町7-1
富山県民生涯学習カレッジ内
自遊塾倶楽部広報部

去る七月四日(日)、トヤマホール
デンポウルにて、第二回自遊塾講座
対抗ボウリング大会が行われました。
十講座から県民教授、塾生を合わ
せた三十五名が参加し、講座対抗団
体戦、個人戦ともに白熱した戦いが
繰り広げられました。

個人戦優勝者の声

～メンバーにめぐまれて～

「へなじーの法則」塾生

田村 義雄



昨年の秋あ
る会社の親睦
ボウリング大
会に参加して
以来のボウリ
ングでした。最
近では、ボウリ
ング場へ行く
機会もなく、年に二回行くのがせい
せいです。

さて、素晴らしいメンバーとレーン
コンディションに恵まれ、本当に楽し
くボウリングをすることができまし
た。おかげで、自分でもびっくりする
ようなスコアを出すことができました。
また、優勝させていたいただいたお
かげで、足腰の痛みも心地よく感じ
られます。

楽しく、有意義な時間を過ごさせて
いただいたき、企画・運営してくださ
った方々のご苦労に対し、深く感謝し、
厚くお礼申し上げます。
本当にありがとうございました。
いっしょに楽しみました。



栄えある個人戦ブービー賞

～どの穴に、どの指を～

「名水探険」塾生

向 富士雄

ボウリングチームの全盛期に、ブ
ロボウラーの須田加代子さんや中
山律子さんの名前を知っていたが、
仕事人間の私には、恥ずかしいかな、
ボウリングを二度も経験したことが
なかった。

ボールに穴が三つ。どの穴にどの
指を入れたらよいかわからないと
いうありさまです。

ゲームが始まっても蒲掃除ばかりで、
我がチームの足をひたすら引っ張り、
本当に申し訳ない気持ちで一杯でした。
私の成績は、何と後ろから数えて
二位で、栄えあるブービー賞をもら
いましたが、嬉しくもあり、情けなく
もあり、複雑な気持ちでした。これ
を機会に、練習に励もうかなあと
思っています。

いただいた賞品は、クーラーバッグ。
「名水探険」には必需品で、愛用さ
せていただいております。

ゲーム終了後には、表彰式を兼ね
て交流会。各講座の方々とゲームの
内容や講座の様子を、和気あいあい
に語りあいました。私にとっては、い



ろいろな人と接するのが元気の源
であり、本当に最高の一日となりま
した。

今後も自遊塾倶楽部の催しには、
積極的に参加していきたいと思っ
ていますので、よろしく願います。
企画し、お世話くださいました方々
に、深く感謝申し上げます。

結果報告

個人戦・団体戦の結果は、次のと
おりでした。

皆さん、お疲れさまでした！

個人戦 一位 田村義雄

(へなじーの法則)

二位 黒田政昭

(みつけた!!)

三位 荒川 豊

(へなじーの法則)

団体戦 一位 へなじーの法則

二位 みつけた!!



塾生のみなさん！講座を楽しんでいますか？

四十三講座の中にはすでに最終回を迎えたもの、やつと半分を終えたものなど、様々です。お待たせしました。塾生からの生の声をお聞き下さい。

風船芸

バルーンマジックに挑戦

「バルーンマジックに挑戦」は、過日、講座の全日程を無事終了しましたが、あろうことが、塾生の大半がこぞつて補習を受けることとなりました。そのいきさつはいろいろありますが、個人の名譽のために、ここでは言えません。しかし、玉井県民教授の特別の計らいで補習を実施していただけることには変わりがなく、本当に感謝している次第です。

特別講座ということで、皆さんも一度、講座をのぞいてみませんか？

そこには、バルーン芸のとりこになった子供のような大人たちが、夢中になって「夢」を追いかけている姿が映るはずですよ。



藤と楽しく遊びましょう



今年の梅雨空に似合わず、「藤」の塾生は、生き生き晴れ晴れの気分。きまつの作品は、どんな形になるのかな？

心にイメージを描き、指先を動かします。心と指先が一致しない時は、少し落ち込みますが、さすが熊本県民教授が助け船を出してくれまます。

「自然の素材で空気を編むものだから……」「世の中につしかなない自分だけのものだから……」

このような言葉に、不器用な私も気を取り直して、再び取り組み始めます。魚津、滑川、城端等、遠い所から集い、楽しんでいきます。目的は二つ。心も二つ。教室では、老若男女入り交じって、藤に遊ばれ、

振り回されていますが、熊本県民教授の技術と手品のような動きについつい引き込まれ、本当に楽しく受講しています。

講座を重ねるたびに、藤のおもしろさと奥の深さがフツツと心の底から沸き上がり、講座が終わったら、この気持ちをどこへ持って行こうかなと心配しています。一本の藤で、心を込めて自分だけの作品を編み上げた時の感動を、皆さんも体験してみませんか。

私自身、胸をときめかせて、次の講座の日をいつも待っています。

高林 征子 記



家庭でできるツボ療法

この講座では、身近な症状に効果のあるツボや手足のツボ療法を教えてもらっています。若田県民教授に、実際に場所の位置づけをしてもらえるのでとてもわかりやすく、また、楽しく受講しています。

前回、初めてお灸なるものを体験しました。さらにストレッチ体操もあり、毎回盛りだくさんの内容で、とても興味深いです。

受講者の皆さんも真剣で、アツという間に楽しい時間が過ぎてしまいます。とにかく、ツボ療法は「奥が深い!!」です。

金田 裕子 記



へなじーの法則で

感動を呼ぶビデオを作ろう！

昨年より県民カレッジ広域キャンパス講座「ビデオ実技セミナー入門」と「同中級」を受講させて頂き、時々カメラを持ち歩くようになりました。

この講座には、講座名のタイトルに魅せられて、受講申し込みをしました。

講座は、自己紹介、松本県民教授のNHKコンクール入賞作品及び受講者の作品観賞、講評、そして講義終了後の交流会（飲み会）と、内容は盛りだくさん。講座対抗ボウリング大会では、団体と個人の両方の優勝も勝ち取ったことで、塾生の意気も上がり、コミュニケーションもよくなりました。

キャンパス講座とは違った非常に和やかな雰囲気の中で、前半四回の講座が終わりまりました。よい作品、心に残る作品を作るには、たくましい創造力と、柔軟な感性が必要だと、改めて痛感しました。

次回からは、一ヶ月の間に受講した内容を盛り込んだ作品を持参し、いよいよ編集作業が始まります。

本番はこれからです。どんな結果が待っているか、プレッシャーを感じながら残り四回の講座を楽しみにしています。

村山 忠雄 記



散居村に根づく ― 屋敷林の知恵 ―

柏樹県民教授のお話になる。一つが新鮮さに溢れ、私たちに感動を与えてくださいます。長い間、現場の体験を積んでおられたからでしょうか？ 塾生全員が、ついついその迫力に引き込まれていきます。質問も活発です。「私の家の周りの樹は……」「私が見た樹は……」と、具体的なものが多いです。自然に対する関心が高い方はかりだからでしょうか。

ところで、「窓木」をご存じですか？ 自然にある木に窓があるのです。先日見学した檜の木にありました。枝と枝がくっついてできたのだそうです。自然は面白いものを見せてくれますね。この次の講座が楽しみです。

齋藤 謙一 記

秘境「奥大岩」の歴史、 自然「山村」のふれあい

この講座を希望した理由は、家内と参加でき、人と自然に触れあえるからです。また、私がこれからの高齢化社会に提案したい「NGPT」と趣旨が合ったからです。初回の講座では、田植えをしました。自己紹介後、受講者同和気あいあいとなり、谷口県民教授の父で九十二歳の元気なおじいちゃんと一緒に苗を取り、田植えをするのが初めてという若い人たちに混じって、最後まで頑張りました。終わりの頃には、皆さんもう一人前です。二ヶ月後の現在、苗はすくすくと育っています。

二回目は、富山平野が一望できる城山へのハイキングでした。汗をかきながら歴史を学びました。残念ながら、二百六十度の大パノラマは、天候の関係でお預けでした。

三回目は、神秘の池「釜池」を探訪。途中一歩は草がボウボウで、道はありません。池の伝説と昔話を聞きながら池の周りを散策。池に映る周田の山々と空、そのコントラストは天下一品です。また、周田

にぞびえ立つ杉林にも感心しました。講座はあと三回あり、毎回、楽しみにしています。

奥田 健雄 記



楽しくオシャレに ワインの世界(小杉会場)

一年ほど前からワインに興味を持ち、もっとワインのことが知りたくて講座に参加しました。

ワインというといろいろな決まり事がある、堅苦しいイメージがあったのですが、講座では「ワインは話飲」、気軽に楽しく会話をしながらおいしく飲むものだと教わりました。

先日行われた交流会では、みんなでいろいろなワインを飲んでみることで、自然とワインの魅力や奥深さについて話の花が咲き、楽しい時を過ごしました。

これからもこのグループ(ワイン)からグループ(?)で、楽しく学んでいきたいと思えます。

高橋 範行 記

古典落語にみた 生活百科考

二年前、「掛け軸の作り方」を受講していた際の先生が、「小杉町文化ホールで『ラポール寄席』というのをやっているからいらっしやい」と薦めてくださったのが私と落語との出会いでした。

生まれて初めて見た(聞いた)「落語」というものは、とても新鮮で、しかもライブということもあってか、微妙なニヤンスや迫力が直に伝わり、いつべんにとりこになってしまいました。

そのときの先生がこの講座の講師で、自ら小杉落語研究会を率いておられる「小杉家重落」こと、樋口二雄県民教授なのです。

二年目を迎えたこの講座では、落語の基礎知識とあわせて、毎回、生の落語を聴かせていただいています。

「古典落語にみた生活百科考」は、「ちよびり真面目に大笑い」な講座なのです。

金川 豊樹 記

「みくつけた!!」 あなたの中の新しい自分

講座名の最後に付けてある「!!」の元気良さに惹かれて受講を決意。初回の緊張の中での自己紹介に始まり、二回目、三回目、さらには懇親会を行う中で、だんだんと和やかな雰囲気になりました。塾生同士が人生の歩みや出来事など、普段の生活では他人と話す機会が少ないテーマについて語り合っています。

自分とは年齢や生活環境、立場等、人生の経路が全く違う方々とのお話は、笑いがあつたり、ホロリとさせられたり、ちよびとしたミニ知識を得たりと、楽しく時間が進み満足しています。

そして、講座が終わる頃までには、「新しい自分をみくつけて」、さらなる生き方に向け、進んでいきたいと思えます。

堀川 和美 記



自遊塾倶楽部交流部主催「玉殿の湧水を飲んで立山登山」に参加して

「名水探険」塾生 稲山 規子

「玉殿の湧水を飲んで立山登山」というキャッチフレーズに誘われて、7月11日(日)の倶楽部交流部イベントに参加した。

この日は「いきいき富山」キャンペーンの特別企画で、富山～室堂間の往復運賃は、通常の半額の3,530円というありがたい料金。申込者42名全員が早朝より出発し、室堂には9時10分に到着した。まずは、全員で玉殿の湧水を飲み、その後、室堂散策組、一の越組、そして立山頂上組の3つのグループに分かれて行動した。当日は雨模様で、視界はほとんどゼロという状態であったが、私はとにかく頂上を目指した。

山歩きは大好きだが、岩場は苦手。やっとの思いで登頂し、小屋で温かいおしる粉に舌鼓。その後、社殿に詣でて祈禱していると、この神主さんたるや「元禄繚乱」で浅野内匠頭に扮する東山紀之張りのいい男。おまけに祝詞をあげる声も素晴らしい。ちょっぴりいただいた御神酒も手伝ってか、何だかとてもいい気分であった。

「たかが立山、されど立山」再び雨の中での下山ではあったが、達成感があり、気分は実に爽快であった。室堂に近づいた頃、一瞬、裾野の視界が開け、群青と白の素晴らしいコントラストをのぞかせてくれた。

終わりよければ、すべてよし。



秋は交流部のイベントが目白押し ぜひ、ご参加を!

- パークゴルフ&バーベキュー [9月26日(日) 午前9時から]
申込締切日をすでに過ぎていますが、参加されたい方は、至急、ご連絡を!
- 剱岳の展望台 中山登山
詳しくは、同封の案内をご覧ください。
- 富山県水墨美術館鑑賞会 [10月16日(土)に実施予定]
- 本場利賀村でそば打ち体験 [11月上旬に実施予定]
- ボジョレ・ヌーボーを楽しむ会 [11月19日(金)に実施予定]

県民カレッジ学遊祭が開催されます

県民カレッジの一大イベント、学遊祭が今年も開催されます。他の生涯学習団体や一般県民を交えて、生涯学習について共に考え、学びましょう! 皆さん、ぜひご参加ください。

日時 10月23日(土)・24日(日) 午前10時から
会場 新湊市中央文化会館、海王丸パーク内

<県民カレッジ自遊塾からの出展講座>

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------------|
| 【展示発表】10月23日(土)・24日(日) 海王丸パーク | 【ステージ発表】10月24日(日) 新湊市中央文化会館 |
| ・掛け軸の作り方 [実演あり] | ・篠笛の手ほどき (午前) |
| ・紙粘土で世界で一つのわたしの人形を作りました | ・ジャグリング [OB・OGを交えたジャグラーズとして出演] (午後) |
| ・ハーブ・ナチュラルクラフト | |
| ・越中の温泉と山野草をたずねて | |
| ・羊の毛でフェルトを作ろう | |
| ・心が香るアロマテラピー [野外テント内] | |



講座が終了してしまった方へ

今まで講座でお渡ししていたイベントのちらしが、直接配布できなくなります。イベント情報は、この広報紙をご覧になるか、直接お問い合わせ下さい。

倶楽部定例会のお知らせ

10月 2日(土) 11月13日(土) 12月 4日(土)
平成12年 1月15日(土) 2月 5日(土) 3月11日(土)
いずれも午後5時から7時まで 富山県教育文化会館203号室にて

編 集 後 記

倶楽部交流部が主催するいろいろなイベントの計画が、着々と進んでいます。あなたは、もういくつ参加されましたか? 受講講座が終了しても参加できますので、ご連絡お待しています。お友達いっぱい作ろうね。イベント報告は次号で…お楽しみに!!

お問い合わせ、お申し込み、
その他は

県民カレッジ自遊塾
事務担当 福澤まで

〒930-0096
富山市舟橋北町7-1
TEL 076-441-8635 (内線223)
FAX 076-441-6157